

○バードウォッチング入門

1. 日時：2025. 1. 11 (土) 9:50~12:00 天気 晴れ
2. リーダー：U、T ききみみメンバー：3名
3. 参加者数：大人 12名 子供 4名 対象者：小学生以上
4. ねらい：バードウォッチングを通して自然の楽しさや大切さを感じてもらう。
5. 活動場所：多目的ルーム～ベランダ～芝生広場～水飲み広場～貯水池沿い～センター
6. 活動内容：バードウォッチングのマナー、双眼鏡の使い方や図鑑の使い方を勉強し、野外に出て実際に野鳥を観察してもらう。

時間・場所	内 容
9:50 多目的ルーム	<ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介（ききみみメンバー） ・内容を伝える（マナー、双眼鏡・図鑑の使い方など） ・ものさしどりを覚えておくと便利！ ・「イカル」について説明する。スズメ目アトリ科 <ul style="list-style-type: none"> *留鳥、または漂鳥。冬にはよく群れを作る。 *初裂風切に白斑があり、飛ぶと帯になって見える。波形飛行。 *太い嘴：堅い木の実や種子を割って食べる。黄色。 *鳴き声：地鳴き「キョッキョツ」 さえずり「キキーコキー」 *漢字ドリル：「イカルはくちばしで木[□]の種[□]をわってたべる。」
ベランダ	<ul style="list-style-type: none"> ・ベランダでは小さいながらもカワアイサのオス、メスが見られた。
水飲み広場	<ul style="list-style-type: none"> ・水飲み広場ではジョウビタキ、ルリビタキ、シロハラが見られた。
貯水池沿い	<ul style="list-style-type: none"> ・桜山貯水池ではカモ類が少なかった。 ・姿は見えなかったが、キジバト、カワラヒワの鳴き声を確認できた。
センター	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥合わせをする。 【水辺の鳥】 マガモ、ホシハジロ、カワアイサ、カイツブリ、カンムリカイツブリ、ハジロカイツブリ、オオバン 【山野の鳥】 キジバト、トビ、コゲラ、ハシブトガラス、ハシボソガラス、ヤマガラ、ヒヨドリ、エナガ、メジロ、シロハラ、ルリビタキ、ジョウビタキ、カワラヒワ 20種確認
12:00	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート依頼 解散